

# アルミ製作業足場

## ラクラク台H:LDH/135-195

### 取扱説明書

#### 安全にお使いいただくために

ラクラクダイ(アルミ製作業足場)は、正しく使われていないと転倒や転落の危険があります。お使いになる際には本製品の作業手順を守り安定した状態である事をご確認の上、ご使用ください。

#### 注意事項

取扱説明書や製品のラベルに記載されている ⚠ マーク付の説明は、安全上特に重要な項目です。必ずお守りください。

- ⚠ **危険** ● 記載されている内容を守らなければ、**死亡や重大な障害事故**が生じる危険のあることを示します。
- ⚠ **警告** ● 記載されている内容を守らなければ、**死亡や障害事故**が生じる危険のあることを示します。
- ⚠ **注意** ● 記載されている内容を守らなければ、**ケガや製品が破損**する恐れのあることを示します。

#### 絵表示について

警告表示の要点が一目で理解できるように、警告ラベルの中に絵表示を使用しています。



**危険・警告**

**伸縮脚のロック忘れに注意のこと。**

**振止め材の締付け忘れに注意のこと。**

- 記載部分のロックや締付けをしていないと転落や転倒の恐れがあることを注意しています。



**警告**

**指をはさまないように注意。**

- 天板や蛇腹部分の各可動部及び回転部に手などはさむ恐れがあることを注意しています。

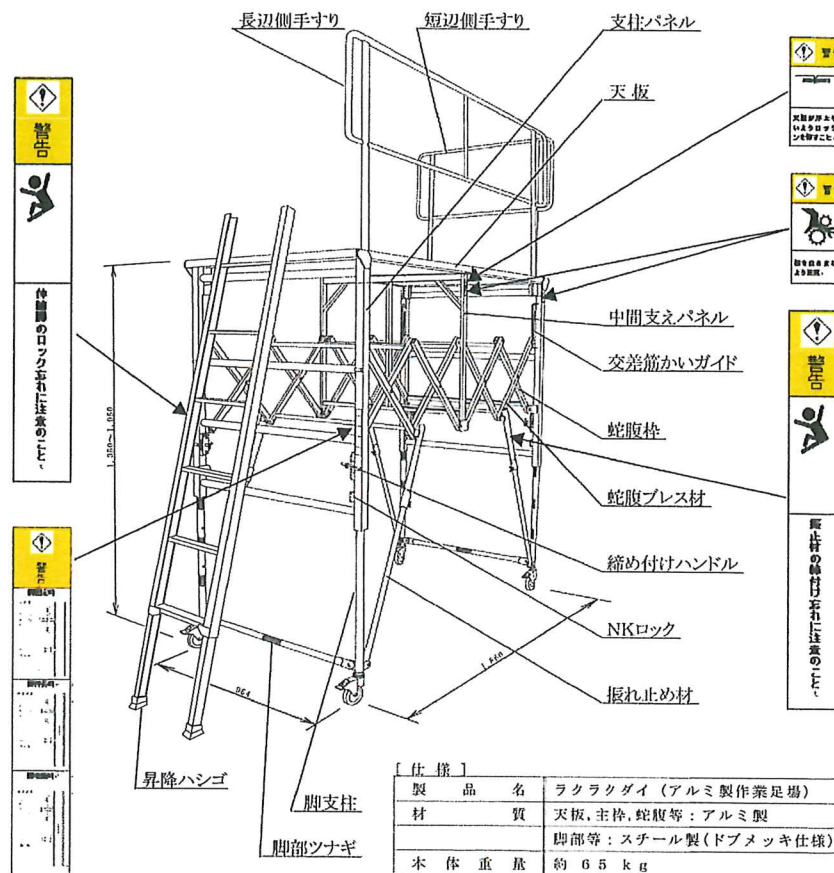


**警告**

**天板が浮上らないようロックピンを挿すこと。**

- ピンを挿していないと天板が浮き上がりつまづく恐れがあることを注意しています。

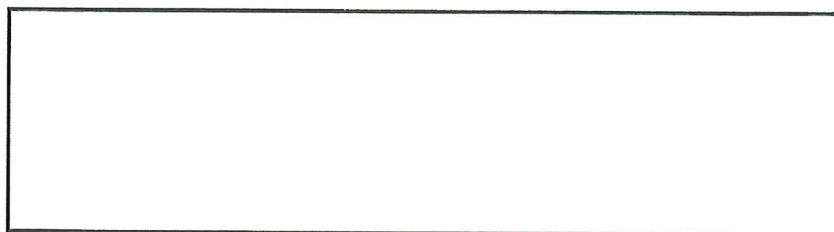
#### 各部名称及び仕様



#### 仕様

| 製品名   | ラクラクダイ (アルミ製作業足場)                    |
|-------|--------------------------------------|
| 材質    | 天板、主柱、蛇腹等：アルミ製<br>脚部等：スチール製(ドブメッキ仕様) |
| 本体重量  | 約 65 kg                              |
| 作業床面積 | 1,998mm x 1,000mm                    |
| 作業床高さ | MIN1,350mm~MAX1,950mm(①100x6段階)      |
| 収納サイズ | W420mm x W1,000mm x H1,524mm         |

**安全荷重 : 1.47kN (150kg)**

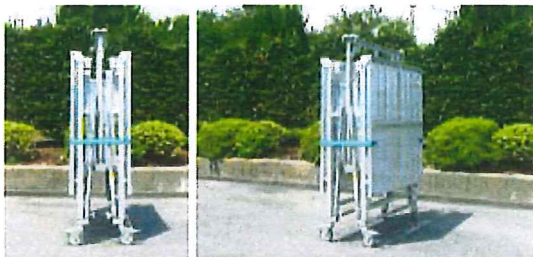




## ラクラク台 組立手順

NIKKOSEC

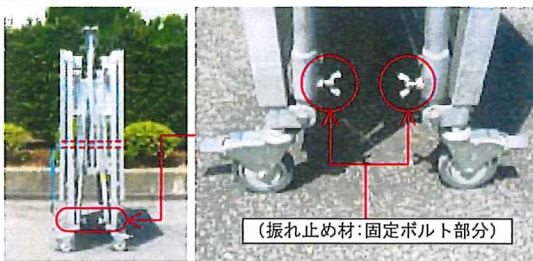
### 1. ラクラク台及び作業場所周辺の確認を行う。



#### 作業ポイント

- ・作業場所や設置場所の周辺及び床面等の確認は事前に行っておく。
- ・ラクラク台に破損等の不備がないか全体を確認する。
- ・ラクラク台の組立作業は左右(2人)にて行ってください。

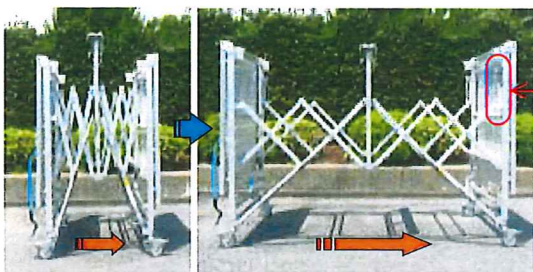
### 2. 収納バンドをはずし、振れ止め材の固定ボルトを緩める。



#### 作業ポイント

- ・通常、収納状態では移動・保管作業時の脚部の可動防止の為、振れ止め材の固定ボルトは確実に締めておくものとする。

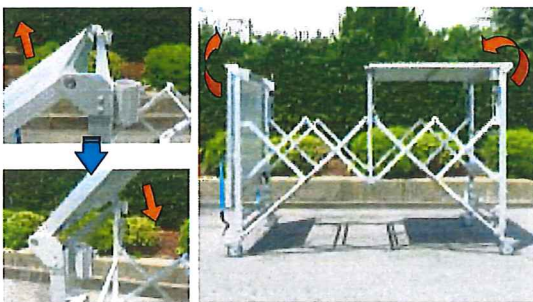
### 3. 蛇腹部を伸ばし、支柱パネルを広げる。



#### 作業ポイント

- ・片側を一人が固定しもう一方を中間支えパネルより蛇腹を伸ばし支柱パネルを所定の位置まで広げる。
- ・手ばさみ防止の為、各可動部分には手を添えない事。
- ・蛇腹可動部がスライドガイドの最下部までできている事を確認する事。

### 4. 左右の天板を回転させ中間支えパネル上部へセットする。



#### 作業ポイント

- ・天板は側面を持ちゆっくりと回転させる。
- ・天板を振り上げる際には、周囲に人がいないことなど、必ず確認する。
- ・天板回転可動部及び先端部には手を添えない事。
- ・天板はガイド材に沿って落とし込む。



## ラクラク台 組立手順

NIKKOSEC

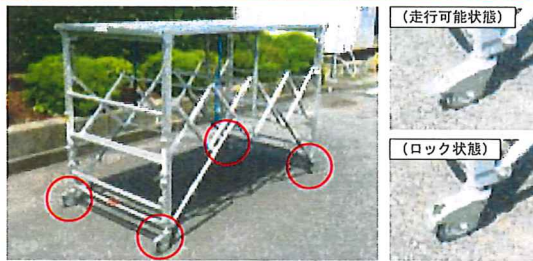
### 5. 天板中央部にトグルピンをセットし、浮上りを防止する。



#### 作業ポイント

- ・天板に過度のたわみ、及びムクリが等がないかを確認する。
- ・トグルピンは確実に貫通した事を確認しピン先端部が折れて、抜け止め機能をはたしている事を確認する。

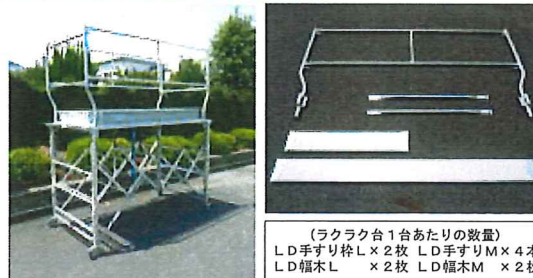
### 6. セット状態を確認し、すべてのキャスターを固定する。



#### 作業ポイント

- ・全体に極端な歪み等が無い事を確認する。
- ・セット後、ラクラク台に破損等の不備がないか全体を確認する。
- ・振れ止め材固定ボルトを締める。
- ・全てのキャスターをロックし、固定する。

### 7. 必要箇所に手すりをセットする。



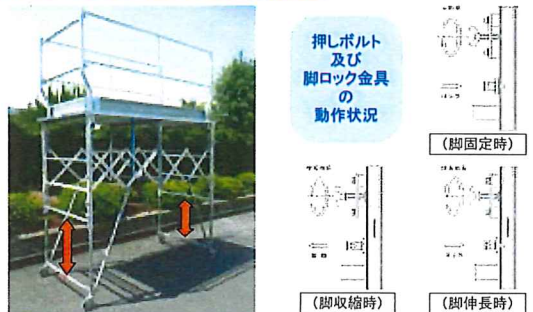
#### 作業ポイント

- ・長辺側は本体ソケット部分へ差し込む。
- ・短辺側は本体天板裏側へ取り付け付属のピンにて固定とする。



(ラクラク台1台あたりの数量)  
LD手すり枠L×2枚 LD手すりM×4本  
LD幅木L ×2枚 LD幅木M ×2枚

### 8. 作業にあわせ高さの調整を行う。



#### 作業ポイント

- ・脚部ツナギ(赤色マーキング部分)を片足で踏み支柱パネル横材を持ち、上へと上げる。
- ・スライド脚柱のロック穴1段ごとに上げ調整を行う事。
- ・スライド脚柱のマーキングを目安とし無理に上げ過ぎない事。

押しボルト及び脚ロック金具の動作状況

